

うちゅうに街をつくりたい

島田 理央

「わあ、地きゅう。う。て、青くてきれいだね。」
「たくさんのおうちやたて物、畑も木もある
「うちゅうにかろがる街だね。」
「うちゅうに大きな街がひろがるか。」ていて、そ
して、地きゅうがよく見える。わたしは、う
ちゅうひこうしにな。て、おうちや街をつく
るためにたくさんの研きゅうや実けんをして、
街をつくら。た。

もしも、わたしがうちゅうふこうしにな。
たら、うちゅうに街をつくりたい。
なぜそう思うようになったかというど、地
きゅうは、温だん化が進み、氷がとけ、水が
ふえて、いずれは、陸がへるかもしれないと
ニューヨークや本で知。たからだ。そうになると、
人が住める場所は、き。とへ。てしまい、住
む場所をうしなう人たちがでてらると思。た。
そして、今よりも植物が育てにくくなる場所

もふえて住みにくくなると思う。そこで、物
たしは、うちゅうは広いから家をい。はいた
てられそうと思。たし地地きゅうに住む人が
へれば、人が出す温だん化のげんいんもへり、
地きゅうのかんきゅうも守りやすくなるかも
と思。たからた。それに、地きゅうをふくめ
ていろんな星がうちゅうからは見られるので、
すてきだと思。た。だから、うちゅうに住め
ることがえらべたらいいなと思。た。
そのためには、うちゅうひこっしにな。て、

家やたてものをたてられるか実けんをするひ
つようがあると思。た。まず問題は、空気や
重力だと思。人が生きていくための空気を
どうするの？そして、重力のない場所ではど
うやって、どんな風に家をつくればよいのか
けんきゅうしたり、実けんしたい。それから
前に、うちゅうひこっしがうちゅうで植物を
育てる実けんをしていると聞いた。それが可
のうなら、畑も作。て、もっと思。てんさせた
大きな街をうちゅうにつくりたい。

わたしは、うちゅうの本を読んだことがあ
る。その本には、うちゅうひこうしになるた
めにたくさんのきびしいくん練をすることや
いろんなむずかしいし事があることが書いて
あ。た。とても大へんそうだ。たけれど、や
っぱりわたしは、うちゅうひこうしになっ
て、うちゅうに街をつくって人をたすける。そし
て、うちゅうからかがやく星たちをながめた
い。